

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 8 年 5 月 2 9 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 東京本社
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町 3 - 2 1 - 1
業 務 の 名 称	R 7 G 国道 2 0 号日野 B P (延伸) 2 期外道路詳細修正設計他業務
業 務 場 所	東京都日野市川辺堀之内～八王子市北野町地先、東京都八王子市館町地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	1. 道路設計 1 式 2. 平面交差点設計 1 式 3. 一般構造物設計 1 式 4. 施工計画検討 1 式 5. 供用形態検討 1 式 6. 施工時水理計算 1 式 7. B I M ・ C I M 1 式 8. 技術資料作成 1 式 9. 電気通信施設設計 1 式 1 0. 履行期間
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 5 月 2 0 日
履 行 期 間 (至)	令和 8 年 9 月 3 0 日
変 更 前 の 契 約 金 額	6 1 , 9 3 0 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1 6 , 6 5 4 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	7 8 , 5 8 4 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	1. 道路設計 1) 関係機関との協議の結果、用地幅杭の修正を行う必要が生じたため、道路予備修正設計 (B) を追加する。 2) 地元説明会後に地元から交差点要望があり、関係機関との協議が必要となったことから協議に時間を要するため、道路詳細設計を減工する。 3) 関係機関との協議の結果、浅川右岸における堤防道路切り回しを見直す必要が生じたため、工事用道路修正設計を追加する。 2. 平面交差点設計 1) 地元説明会後に地元から交差点要望があり、関係機関との協議が必要となったことから協議に時間を要するため、平面交差点詳細設計を減工する。 3. 一般構造物設計 1) 地元説明会後に地元から交差点要望があり、関係機関との協議が必要となったことから協議に時間を要するため、一般構造物詳細設計を減工する。 4. 施工計画検討 1) 地元説明会後に地元から交差点要望があり、関係機関との協議が必要となったことから協議に時間を要するため、施工計画検討を削除する。

変 更 理 由	5. 供用形態検討 1) 現地精査の結果、北野地区における用地進捗を考慮した暫定形状の検討を行う必要が生じたため、供用形態検討を追加する。 6. 施工時水理計算 1) 関係機関との協議の結果、浅川渡河橋施工時の漁業への影響について検討する必要が生じたため、施工計画検討を増工する。 7. BIM・CIM 1) 北野地区施工計画検討において、現況から暫定及び暫定から完成の施工ステップについてモデル化する必要が生じたため、BIM／CIM活用業務に要する費用を追加する。 8. 技術資料作成 1) 地元説明会後に地元から交差点要望があり、関係機関との協議が必要となったことから協議に時間を要するため、関係機関協議資料作成を減工する。 9. 電気通信施設設計 1) 現地精査の結果、浅川トンネル及び館第2トンネルにおける電気通信施設の修正設計を行う必要が生じたため、電気通信施設詳細設計を増工する。 10. 履行期間 上記増工により履行期間を124日延伸し、令和8年9月30日まで延期とする。
----------------	---